

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
門川町	水道事業	—	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続  ●
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	

### 抜本的な改革の取組状況

#### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から、広域化やPFI化等の抜本的な改革の検討に至らない状況である。なお、本町にあつては平成30年に「門川町水道事業アセットマネジメント」及び「門川町水道事業経営戦略」を策定し、今後の事業計画等を作成。これらを踏まえて令和元年に水道料金の改定を実施した。また、国の交付金事業等を活用して耐震管路の推進を図っており、計画的な事業運営に努めているところである。令和5年度に見直した経営戦略を踏まえ、今後の料金改定の時期を模索し、また施設や設備の統廃合を含めた適正管理を図っていく。

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
門川町	簡易水道事業	—	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続  ●
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	

### 抜本的な改革の取組状況

#### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から、広域化やPFI化等の抜本的な改革の検討に至らない状況である。なお、本町の簡易水道事業にあつては、令和6年度より公営企業会計へ移行し、これまで以上に経営状況や財政状況が明確化されることになった。しかし、現状としては独立採算での経営が困難な状況で一般会計からの負担金を主な財源として経営を行っている状況である。  
 今後の経営については令和7年度に予定している経営戦略改定を基に検討を行い、料金の改定や施設・設備の統廃合等を計画的に行っていく必要がある。